

(財) 日本体育協会加盟団体における 倫理問題への対応に関するアンケート

スポーツにおける倫理調査研究グループ

問1. 貴団体の名称をご記入ください。

()

問2. 本調査用紙に回答してくださる方の、団体における役職、組織上の位置づけをご記入ください。例) 広報部〇〇担当/総務部△△担当 など

()

◆貴団体における「倫理に関する規程の整備」についておたずねします

問3. 貴団体には、スポーツにおける人道的・倫理的問題（指導者の競技選手に対する暴力やセクシュアル・ハラスメントなど）あるいは金銭的問題について、なんらかの規程やガイドラインがありますか。あてはまる番号一つに○をつけてください。「1. ある」を選んだ場合には、その制定年度もお答えください。

1. ある → 制定年度：平成()年度 ⇒ 付問3-1へお進みください
2. ない ⇒ 3ページの付問3-3へお進みください
3. 現在はないが計画中である ⇒ 3ページの問4へお進みください

付問3-1. 問3で「1. ある」と答えた方におたずねします。その規程もしくはガイドラインには、どのような項目が含まれていますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 身体的・精神的暴力行為
2. 身体的および精神的セクシュアル・ハラスメントについて
3. アンチ・ドーピングおよび薬物乱用防止について
4. 役員および監督・コーチ・審判員などの指導的立場にある者ならびに競技者などの関係のあり方について
5. 経理処理について
6. 金銭的不正行為について
7. 代表選手・役員の選考などに関する事項
8. 一般社会人としての社会規範に関する事項
9. その他（具体的に：)

付問 3-2. 規程やガイドラインを競技者・指導者に周知するために、どのような方法をとっていますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

「5. 組織のホームページに掲載」を選んだ場合は、規程やガイドラインを直接参照できる URL も記入してください。

1. 全競技者に配付
2. 全指導者に配付
3. 希望者に配付
4. 組織本部に掲示
5. 組織のホームページに掲載

→ 「ガイドライン」を直接参照できる URL を記入してください。

http://

6. 競技者、指導者など関係者には特に知らせていない
7. その他（具体的に： _____）

⇒ 問4へお進みください

付問 3-3. 問3で「2. ない」と答えた方におたずねします。現在、倫理に関する規程やガイドラインを制定していない理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 議論はしているが、意見がまとまらない
2. 取り組み方がわからない
3. 積極的な意見がでてこない
4. 余裕がなくて取り組めない
5. 必要性を感じない
6. 組織の管理運営に悪影響がある
7. その他（ _____）

◆貴団体における「倫理委員会の設置の有無と設置年度」についておたずねします

問4. 貴団体では倫理委員会（またはこれに類する委員会）を設置していますか。設置している場合、設置した年度もお答えください。

1. 常設の委員会を設置している → 設置年度：平成（ _____ ）年度
2. 必要に応じて設置することになっている
3. 設置していない
4. 現在は設置していないが計画中である

◆貴団体における「不祥事予防のための意識啓発活動等の実施」についておたずねします

問5. 貴団体は、倫理的問題に関する不祥事を防ぐため、具体的な予防対策に取り組んでいますか。ここでは、倫理規程の整備や倫理委員会の設置は含みません。

1. はい ⇒ 4ページの付問5-1へお進みください
2. いいえ ⇒ 5ページの問6へお進みください
3. 現在は無いが計画中である ⇒ 5ページの問6へお進みください

付問 5-1. 問 5 で「1. はい」と答えた方におたずねします。次にあげたうち、どの問題に関する予防対策を実施していますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 身体的・精神的暴力行為
2. 身体的および精神的セクシュアル・ハラスメントについて
3. アンチ・ドーピング及び薬物乱用防止について
4. 役員および監督・コーチ・審判員などの指導的立場にある者ならびに競技者などの関係のあり方について
5. 経理処理について
6. 金銭的不正行為について
7. 代表選手・役員の選考などに関する事項
8. 一般社会人としての社会規範に関する事項
9. その他（具体的に： _____)

付問 5-2. 貴団体で取り組んでいる予防対策の具体的な内容について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 方針を諸規則などに明確に規定している
2. 各種大会・行事などの参加者への指導徹底
3. 研修会の実施
4. ビデオ・パンフレット・手引きなどの作成
5. 機関誌への掲載
6. アンケートの実施
7. 相談窓口・相談電話などの設置
8. 専門担当者の配置
9. 組織外の専門機関への委託
10. その他（具体的に： _____)

付問 5-3. 貴団体が予防対策に取り組みはじめたきっかけについて、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. (財)日本体育協会のガイドラインが出たから
2. 組織内で暴力やセクシュアル・ハラスメントなど人権や倫理にかかわる具体的な事例が生じたから
3. 選手・保護者からの要求があったから
4. 指導者からの要求があったから
5. 役員・職員からの要求があったから
6. 他のスポーツ組織でも取り組みがさかんになってきたから
7. 人権や倫理問題への対策はスポーツ組織の責務であるとの認識に達したから
8. その他（具体的に： _____)

◆貴団体における「不祥事発生後の処理をするための規程（内規）の有無」について
おたずねします

問6. 貴団体には、スポーツにおける人道的・倫理的問題、あるいは金銭的問題について、なんらかの不祥事が生じた際、それらの問題を処理する規程や内規がありますか。

1. ある
2. ない
3. 現在はないが計画中

問7. この2年間（平成17～18年度）にかけて、倫理問題に関して対処した件数について、差しつかえない範囲でお答えください。把握しておられない場合は「把握していない」に○をつけてください。

1. 相談件数・・・・・・・・・・（ ）件 / 把握していない（ ）
2. 当事者同士の話し合いや勧告、注意などで解決した件数
・・・・・・・・・・（ ）件 / 把握していない（ ）
3. 調査を行い解決を図った件数（ ）件 / 把握していない（ ）
4. なんらかの処分を下した件数（ ）件 / 把握していない（ ）
5. 不服申し立てに至った件数・（ ）件 / 把握していない（ ）
6. 訴訟に至った件数・・・・・・（ ）件 / 把握していない（ ）

以上で終了です。調査にご協力いただき、ありがとうございました。

<資料ご提供のお願い>

本調査でおたずねしました、貴団体の倫理規程、暴力・セクシュアル・ハラスメント防止・対策関連の資料（ガイドラインやリーフレット、ポスター、実態調査結果など）がございましたら、ご提供いただけますようお願い申し上げます。本調査用紙とともに返信用封筒にてお送りいただければ幸いです。お手数をおかけしますが、ご協力をお願い申し上げます。

<本調査用紙の返送について>

お答えくださった本調査用紙は、11月15日（木）までに、同封しました返信用封筒に入れてご投函ください。